



発行日平成 26 年 12 月吉日
上尾の活性化を考える会

上尾市議会議員 池野 耕司
所属会派 上尾政策フォーラム
上尾市浅間台 4-17-15

こうじレポート No84

TEL: 048-775-8259 FAX: 048-773-6357

※12月議会で、一般会計補正額 162,755 千円 補正後額 58,119,858 千円 承認される。

ポイント

ガン検診受診者や、障害者福祉サービス利用者及び障害者自立支援医療費の増加等に伴い見込まれる予算不足への対応や文化センターの耐震改修工事等の状況により補正予算が編成されました。

1. ガン検診費事業……大腸がん、前立腺ガン及び肝炎ウイルス検診受診者の増加に伴い医療機関への委託料を増額。32,627 千円の補正額（補正後額約 3 億円）となる。今後、大腸がん検診者は 4,048 人、前立腺ガン受診者は 2,072 人、肝炎ウイルス受診者は 1,160 人の増加が見込まれる。
2. 障害者自立支援等給付事業…人口透析患者の増加（平成 25 年：725 件→平成 26 年 801 件見込み）により給付額の増大。1 人当たり 1 ケ月の公費負担額約 177 千円です。補正額 64,718 千円（補正後額 25 億円）
3. 障害児通所給付事業……障害者の就学児に対して放課後、自立支援等を行う事業所に対して必要な給付を行う。今般、対象者が 476 人と増加した為。補正額 41,482 千円（補正後額約 3 億円）計上。
4. 文化センター管理運営事業…応急的な耐震改修工事額。 9,779 千円計上。
5. 債務負担行為……自治体が数年に亘って一定期間、指定管理者に管理運営等を委託また、業務契約等する為、債務を負担する行為。予め対象業務の総支出額を決めておく行為。例えば庁舎や児童館、東西保険センター、西貝塚環境センター等の管理業務や「広報あげお」印刷費等です。対象件数 38 件が承認される。

一般質問の概要（2 項目について行いました。）

国際化の進展と学校教育について

Q……市内小中学校に在籍している外国人の児童生徒、在籍校の状況についてお伺いします。

A……小学校 66 人、中学校 39 人の 105 人。市内小学校 22 校の内 18 校、中学校では全校にいます。

Q……中学校卒業段階での英語力の目標は初歩的な英語を読んだり、書いたり、英語で自分の考えを話したりすることの出来る英語検定 3 級程度を目標にしている。上尾市の状況と、英語授業を教える教員の英語能力を教育委員会としてどの様に把握しているか。教員の資格取得状況についてお伺いします。

A……中学校外国語の目標は外国語に親しみ、コミュニケーション能力の基礎を養うことです。取組状況としては定期テスト、実力テストで把握している。市内の中学 3 年生で英語検定 3 級以上の英語力のある生徒は 30%、また、全ての英語教員が資格を取得しているわけではありませんが、英語検定準 1 級以上の取得しているものは、約 25%でございます。

平成 27 年度予算編成に当たって

Q……消費税延期により多岐に亘る事業を実施している行政にも影響が出ると思います。そこで伺います。

A……消費税 8%から 10%に上げられた場合、25 年度決算で試算しますと約 8 億 5 千万円を見込んでいました。消費税収のうち 19.5%が交付税財源となりますことから交付税額にも影響する可能性があります。

Q……将来のインフラ等公共施設整備基金の積み増しに備える計画は大切な課題と思います。そこで伺います。

A……公共施設の更新の必要性に鑑み平成 24 年度以降は積み増しを行い、平成 24 年度 18 億 2 千万円、平成 25 年度 24 億 7 千万円としてございます。現在の目標額は 47 億円としており、達成に向け努めます。

※ 1 年間、色々とお世話になりました。多くのご指導ご鞭撻を賜り有難うございました。